

# いきいき人生



## 公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125  
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722 E-mail.ota@sjc.ne.jp  
<https://www.ota-sjc.or.jp>

会員数 3,004名  
男 1,744名  
女 1,260名  
2022/1/31時点

### 特集

## 開設20周年・西蒲田作業所で働く仲間たち

「西蒲田作業所」は蒲田生活支援交流センター(西蒲田4-4-1)内1階に襖・障子張替え、網戸の張替え、和洋裁りフォームの作業所として平成14年(2002年)に開設、今年で20周年を迎えました。

生活環境、住宅事情そして人々のニーズが刻々と変化中、先達からの伝統ある『匠』の技を継承し、その仕事ぶりと出来栄が評判です。今回は、就業会員4名を紹介します。



蒲田生活支援交流センター 1階が西蒲田作業所



西蒲田作業所の皆さん この日は10名が就業しました  
撮影時マスクを外しています

### 襖・障子班 | 横川 清志さん



手前が横川 清志さん

東京しごと財団の研修を受けて昨年の4月から就業しています。月曜から金曜まで隔週で働き、月10日程度の就業です。

### 『この作業所で出来るだけ長く働きたい』

年末は忙しくて週を空けず働きました。先輩方の指導は分かりやすく丁寧で助かっています。襖と障子の張替え工程はかなり異なります。特に襖は上張りの新しい紙をお客様に見本帳から選んでいただくのでお客様とのやり取りがより大切になります。新しくなった襖・障子を納品した時に「きれいになった」「ありがとう」という言葉をいただくと達成感を感じ自信にもなります。

### 網戸班 | 永橋 金次郎さん



平成29年にセンターに入会して5年。以来、ここで就業しています。ドアノブ調整、網戸の木枠作成も承っ

### 『入会前の経験が活かせてとても充実しています』

ています。入会前にドアやサッシの取付けをやっていて、その技術が活かせてとても満足しています。やはり「ありがとう」「助かった」の言葉を頂けると嬉しくなります。センターのホームページの動画でも紹介していただき役立つ実感があります。



## リフォーム洋裁班 | 岡 貞子さん

## 『お客様とお話するのが楽しい』



右が岡 貞子さん

週2日働いています。班には今、7名の方がいます。自分のキャリアは23年、その間には大きな病気を2回経験していますが

働き続けることで元気を保てたと感じています。

数年前までは年末が大変忙しく、家に持ち帰って縫い続けることもありましたが、お客様から「ありがとう」の一言をいただいた時は報われた気持ちになり、とてもうれしくなりました。また、何度かリピートしていただいているお客様たちと、お友達のような会話が出来る時は、とても楽しく、苦労やストレスなく働いています。

## リフォーム和裁班 | 島山 ミイ子さん

## 「日本和裁士会」教員免許取得のスペシャリスト



呉服店に25年ほど勤めていました。作業所には現在の場所に移設される前からで

24年目になります。就業は週3日です。かつては10人ほどの班でしたが今は3人でやっています。人々が着物を着る機会が少なくなっているようです。以前は多かった浴衣の仕立て直しも

少なくなりました。

和裁のリフォーム店自体も少なくなっているのを感じています。その影響からか、かなり遠方から来て下さる方々もいらっしゃいます。その期待に少しでも応えられるように、常に丁寧な仕事を心掛けています。

お客様とお話をしていると、着物を愛する気持ちや、その方の生きてきた人生への姿勢なども伝わり、着物を愛する自分にとって楽しくて充実したかけがえのない時間を過ごせています。

## シルバー人材センター展示会 1/17(月)~21(金) 大田区役所3階オープンスペースで開催



当センターの就業、研修、社会奉仕活動、ブロック活動、シルバーサロン、趣味のサークル活動、入会案内等をパネルと写真で紹介しました。

来場された方々の声：「社会奉仕をしながら、役立つ仕事をし、生きがいを見つけたいです」「そろそろ年金生活になるので、何か年寄りに向く仕事はないでしょうか?」「家でぐずぐずしていても、しょうがない。健康なうちに何か適当なお仕事がないでしょうか?」などの前向きにお仕事を探している方が多数お立ちよりになりました。来場者は五日間で、延べ161人でした。

## ありがとうは魔法の言葉 シルボンヌ全国大会 IN TOKYO 2021 報告 コングレスクエア日本橋 1月19日(水)

全国シルバー人材センター事業協会の主催により、全国で23万人以上の女性会員が活躍するシルバー人材センターを多くの人に知っていただくことを目的として開かれ、当センターから鈴木昌子総務委員が出席しました。来賓片山さつき議員の挨拶に始まり、第一部ではエッセイスト岸本裕紀子氏の基調講演「60すぎて仕事をしたら、世界が広がった!」第二部では女性活躍事例として、全国3カ所のシルバー人材センターの取り組みが発

表されました。ホワイエ(玄関、ホールなどの意味)では、全国の女性会員が「独自事業」として楽しみながら製作、販売している小物などの展示、即売も行われ熟練の技を披露しました。

「シルボンヌ(Silbonne)」は、「(シルバー silver)」と「ボンヌ(bonne)」(フランス語で女性の「お手伝い」「親切」「優れた」の意味)を合わせた造語です。

労働災害が発生する直接の原因は「不安全な状態」と「不安全な行動」に大別されます。例年休業4日以上死傷災害の9割以上に「不安全な行動」が認められています。

まず一つ目はヒューマンエラーと呼ばれる不注意に起因する行動があげられます。二つ目はリスクテイキングと呼ばれる、あえて危険性のある行為を選んでしまう行動を言います。

### 二種類の不安全行動

- |             |           |
|-------------|-----------|
| ①ヒューマンエラー   | ②リスクテイキング |
| ・見間違い・聞き間違い | ・面倒だから    |
| ・物忘れ（一時的）   | ・少しだけだから  |
| ・無意識な行動     | ・皆やっているから |
| ・うっかりして     |           |
| ・ぼんやりして     |           |

日々の作業の「不安全状態」の発生や「不安全行動」を行ってしまう心理状態を事前に明らかにし、作業員自身が対策を考えて実行することを目的として行う自主的な安全活動のことを「危険予知活動」またはその頭文字を取って「KY活動」といいます。

ちょっと気を付けていればこんなことにならなかったのに・・・という経験は誰にでも有るでしょう。

KY活動とは前述のヒューマンエラーやリスクテイキングを避けるため「前もってちょっと気を付ける」ことなのです。

ここで「前もってちょっと気を付ける」ことの参考として、KY活動のイラストとヒューマンエラーの12分類を紹介します。

- このイラストを見て  
考えられる危険をどんどん出し合う



状況：  
あなたは、荷物を移動しようとしている。

### ヒューマンエラーの12分類

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1. 無知、未経験、<br>不慣れ | 7. 連絡不足              |
| 2. 場面行動本能         | 8. 中高年の機能低下          |
| 3. 危険軽視、慣れ        | 9. 集団欠陥              |
| 4. パニック           | 10. 疲労等              |
| 5. 不注意            | 11. 近道・省略行動本能        |
| 6. 錯覚             | 12. 単調作業等による<br>意識低下 |

などが有りますが、これらのことを参考にしてKY活動を行い、傷害事故を無くした安全安心な就業で毎日が楽しく過ごせるようにしたいものです。

適正・安全委員会

## ハツラツ! 会員の声 Vol.64

### 人の役に立つことが生きがいです!

#### 先崎 健治さん(75歳)【施設管理業務】



65歳でセンターに入会し、学校施設業務に5年間就業した後、「仲六郷老人いこいの家」に就業しています。サブリーダーを経験した後、現在はリーダーを務めています。

コロナ禍になってからは、利用者が楽しみにしているカラオケや

入浴サービスが停止され、消毒の徹底や、入館時の健康チェックシート記入など、業務にも変化が生じました。

こんな状況でも就業メンバー全員で協力し、利用者にも心身ともに楽しく過ごしてもらうことに注力し、笑顔で迎えるのがモットーです。80、90代の方々が元気に通って来られるのを見ると、こちらも元気をもらえます。

常にどうしたら使い易い施設になるかを考え、自分であちこち手を入れたり、廃材や廃品を利用して粗大ごみ置き場など設備品を作ったりしています。「いつも、じっとして

ないね」と言われますが、そんなことが得意でもあり好きなんです。

楽しみが増えるように、塗り絵兼用の「間違い探し」も定期的に差し上げていますが、大好評です。小さなことでも人の役に立つことが生きがいであり、他にも退職会の副会長として、世話役も務めています。個人的には車の運転が大好きで、ドライブがストレス解消になります。つい先日の後期高齢者の認知機能検査も高得点でパスしました。

困難な時代にあっても、チームワークを大事にし、今年こそコロナ禍を吹き飛ばし、いこいの家の「飛躍の年」にしたいものです。

## 大田区からのお知らせ

### 令和4年度

### 「いきいき高齢者入浴証」のご案内

大田区では、区内及び品川区の一部の公衆浴場を1回200円で年間36回(2か月で6回)及び無料で年間1回利用できる、「いきいき高齢者入浴証」を発行しています。

#### ■対象者

区内に住民登録があり、現に居住している満70歳以上の方。(施設等に入所の方を除く。)

※令和4年度に満70歳に到達する方(昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生れ)を含みます。

#### ■申請について

##### (1) 令和3年度の入浴証をお持ちの方

令和3年度新規申請の方及び令和2年度以前からのご利用者で令和3年11月30日までに「ゆ〜体験(無料券)」をご利用いただいた方には、ご自宅へ令和4年度入浴証を郵送いたします。(3月下旬頃を予定。申請書の提出は必要ありません。)

##### (2) 新規にお申し込みの方

令和4年3月1日(火)から令和5年2月28日(火)まで受け付け、入浴証は随時ご自宅へ郵送いたします。

申請書配布窓口(高齢福祉課、地域包括支援センター、シニアステーション、老人いこいの家、地域福祉課)に直接提出又は申請書(はがき)に63円分の切手を貼って郵送してください。

問合せ 大田区高齢福祉課  
電話 5744-1252 FAX 5744-1522

## 就業相談のお知らせ

次の日程で就業相談(就業上のトラブルや悩みの相談)を予定しています。

相談日時: 3月18日(金) 13時30分

場所: センター本部 作業室

申込方法: 会員番号・氏名・住所・電話番号・相談内容を任意の紙にご記入の上、本部に郵送又はご持参ください。

問合せ先: 事務局 鈴木 電話 3739-6666

## 清掃研修のご案内

一般清掃研修とマンション清掃研修を開催します。それぞれ定員は先着5名です。ふるってご参加ください。

場所: ふれあいはずぬま 1F会議室  
(西蒲田3-19-1)

服装: 動きやすい服装、マスク着用

持ち物: 飲み物・筆記用具

参加申込は 電話 3739-6666 事業部まで

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、中止となる場合があります。

### ①一般清掃研修

学校などの公共施設・会社の事務室などの清掃業務をやってみたい方、既に清掃業務に携わっている方、どなたでも参加いただけます。

日時: 3月29日(火) 14時～15時30分

### ②マンション清掃研修

講師が基礎からお教えます。マンション清掃業務に興味をお持ちの方、初心者の方、どなたでも参加いただけます。

日時: 3月14日(月) 14時～15時30分

## 理事会報告

### 令和3年度 第10回理事会 令和4年1月26日

#### (承認された議案)

- ① 新規入会承認の件
- ② 令和4年度定時総会の日程の件
- ③ ブロック役員選定の件
- ④ 令和3年度ボランティア活動の件(追加)

## 雨水枿業務就業会員募集のお知らせ

大田区道等、大田区が管理する道路にある雨水枿に蚊などの衛生害虫を抑える薬剤を投入する業務の就業会員を募集します。日程・業務内容などの詳細については、同封しているチラシをご確認の上、ご応募ください。応募者には後日選考のご案内を送付します。問合せ先: 本部 電話 3739-6666

新型  
コロナ  
ウイルス

皆さまの健康のために、今一度  
感染症予防対策を心掛けましょう



感染症予防対策は、私たちの生活の一部になっています。しかし、変異株は強い感染力を有していますので、引き続き基本的な感染対策を徹底しましょう。

- マスクを隙間なくフィットさせ正しく着用する
- 共用物に触った後、食事の前後、公共交通機関の利用後には必ず手洗い・手指消毒をする
- 「密」を避け、室内の換気をこまめに行う など

